

施策評価シート

施策コード	5201	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
施策名	ビジットとつとりの展開	所属名 経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○鳥取自動車道の開通に伴い、本市を全国にアピールする絶好の機会が訪れています。多くの観光客が本市を訪れたくなるよう、魅力、感動、癒しやおもてなしの心に満ちた観光地づくりが必要です。</p> <p>○本市の観光地が、国内外の他の観光地に負けないよう、魅力ある観光地に磨き上げることが必要です。</p> <p>○「砂の美術館」は、精巧で緻密な「砂像」を制作・展示する美術館であり、美術館のブランドと安定的な管理運営を確立することが重要です。</p> <p>○「世界ジオパーク」に認定された山陰海岸ジオパークは、自然や環境の保護・保全を行うとともに、観光など地域産業に活用していく持続的な取組みが求められています。</p> <p>○高速交通網の整備進展により、観光客の周遊性や滞在性を高める取組みが必要です。そのためには、観光客を受け入れる体制づくりが求められています。</p> <p>○観光産業は裾野が広く、地域経済への波及効果が高い産業として注目されています。観光産業を本市の基幹産業として振興するためには、官民が一体となった取組みが必要です。</p> <p>○国内旅行の需要は頭打ちの傾向であり、外国人観光客の誘客促進が求められています。</p>
めざす方向	国内外の観光地に負けない知名度の高い観光地づくりを進めていくとともに、多様化する旅行者ニーズに対応できる観光ルート・観光商品の開発や広域観光連携を進め、国内外から観光客が集う「観光都市鳥取」をめざします。
達成するための対策・手段	<p>①山陰海岸ジオパークの特性を活かした取組みの推進 ②「砂像のまち鳥取市」に向けた取組み</p> <p>③鳥取砂丘の景観保全 ④地域の観光資源の磨き上げや掘り起こし</p> <p>⑤滞在型観光の促進 ⑥おもてなしの向上</p> <p>⑦効果的な誘客宣伝活動の推進 ⑧鳥取城跡観光の推進</p> <p>⑨観光関連産業の育成・支援 ⑩コンベンション誘致に向けた取組みの強化</p> <p>⑪広域観光連携の推進 ⑫海外からの観光入込客増加に向けた取組みの推進</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	観光入込客数	万人	目標	280	310	320	330	340
				実績	267.7	317.3	300	289	301
				目標達成率	96%	102%	94%	88%	89%
		(指標の説明) 県が発表する「鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺」の観光入込客数。(基準値は平成21年度)							
	2	コンベンション誘致数	件	目標	90	100	110	115	120
				実績	75	68	64	62	75
				目標達成率	83%	68%	58%	54%	63%
		(指標の説明) 市及び(財)とつとりコンベンションビューローが支援し、誘致したコンベンション(会議・大会など)の件数。(基準値は平成21年度)							
	3	ボランティア除草参加人数	人	目標	4000	4500	5000	5000	5000
				実績	5893	5654	4578	6673	0
目標達成率				147%	126%	92%	133%		
(指標の説明) 鳥取砂丘ボランティア除草の参加人数。(基準値は平成21年度)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	637,306	782,736	869,850	830,099	705,984

5. 施策の成果【CHECK】

<p>施策の成果</p> <p>(成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)</p>	<p>観光産業の振興による地域経済の好循環を実現するため、観光地整備やイベント開催など観光資源の魅力向上やコンベンション誘致活動を通じて、本市での滞在時間と観光消費の拡大に努めるとともに、国内外へのプロモーション活動により、知名度の向上と観光需要の喚起に努めました。</p> <p>現在、鳥取県東部・兵庫県北但西部の1市6町で取組を進めている「広域観光ブランドデザイン」の策定と、その推進母体である「鳥取版DMO」の設立により、広域観光周遊圏の形成と情報発信の強化を図っていきます。</p>
--	---

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
<p>担当部長評価コメント</p> <p>(部としての施策の方向性)</p> <p>※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載</p>	<p>将来の人口減少という課題に対応していくため、観光入込客の増加によるにぎわい創出と、観光産業の確立による雇用確保と地域活性化が重要な課題であり、魅力向上と知名度アップに向けた取組を継続する必要があります。</p> <p>広域観光ブランドデザインの策定と並行して、鳥取版DMOの設立により、エリアイメージの構築と集約的戦略の展開、一元的なプロモーション、商品造成の多様化、インバウンド対策を実質的に進めていく体制を整える必要がある。</p>

事務事業評価シート

事務事業コード	002384	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	山陰海岸ジオパーク事業費		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	
	施策	5201	ビジットとつとりの展開			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	山陰海岸ジオパーク事業費		予算事業コード	01-06-01-03-30-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘、白兔海岸などのジオサイトに訪れていただき、貴重な地質遺産とそれらがもたらす多彩な自然を背景にした文化や歴史に見て触れて楽しみながら、教育、観光振興、産業振興などに活かし地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトを推進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進	平成24年度 ・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進	平成25年度 ・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進 ・本市ジオパークエリアの見直し拡大	平成26年度 ・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進 ・既存エリアの世界ジオパーク再認定審査 ・拡大エリアの世界ジオパーク認定審査	平成27年度 ・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進 ・第4回アジア太平洋ジオパークネットワーク(APGN)山陰海岸シンポジウムの開催	
	年度別実績	・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進	・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進	・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進 ・拡大エリアが日本ジオパークに認定	・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進 ・既存エリアの世界ジオパーク再認定及び拡大エリアの世界ジオパーク認定	・保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトの推進 ・第4回アジア太平洋ジオパークネットワーク(APGN)山陰海岸シンポジウムの開催	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	21,598	30,197	31,012	47,372	35,820	
	直接経費 A	14,101	22,771	23,727	39,850	28,463	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,318	945	1,614	7,815	4,014
		地方債	0	0	0	5,300	0
		その他	336	6,929	22,113	26,734	24,449
		一般財源	11,447	14,897	0	1	0
人件費 B	7,497	7,426	7,285	7,522	7,357		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	2.00	1.50	0.80	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	出前講座及び現地体験学習	単位	人	区分	目標	0	0	5000	5000	5000	
			実績	0	0	6538	7274	9950				
	(指標の説明) 大人から子どもまでの鳥取市民を対象とした出前講座及び現地体験学習の実施支援											
	2		目標	0	0	0	0	0				
			実績	0	0	0	0	0				
	(指標の説明)											
	3		目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0					
(指標の説明)												

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 : 当初予算・P142 (経071)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 山陰海岸ジオパーク推進のため、保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各種取組み</p> <p>2 4回アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウムの開催</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成27年度は、第4回アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウムが開催され、国内外の関係者に対し山陰海岸ジオパーク並びに鳥取砂丘の魅力を広げることができた。またジオツーリズムを推進するために散策モデルコースの整備とジオサイトの受入体制を強化するためガイド組織の育成に努めた。</p> <p>平成25年度 23,727千円 平成26年度 39,848千円 平成27年度 28,463千円</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>ジオパークの活動を通して地域の活性化を目指すため、「保護・保全に関する取組み」、「教育に関する取組み」、「観光振興・産業振興に関する取組み」等、今後継続的に行う。平成30年度に建設が予定されているビジターセンターの整備に伴い、次年度に現ジオパークセンターの解体撤去を予定している。</p> <p>※その他財源の諸収入は、鳥取砂丘ジオパークセンター余剰電力売電料。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	出前講座及び現地体験学習			131%	145%	199%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>目的の妥当性</p> <p>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である</p> <p><input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である</p> <p><input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない</p>	各地域にある貴重な資源に、ジオパークの切り口である地形・地質との関連付けを行い、さらに世界ジオパークに認定された山陰海岸ジオパークの知名度により、教育の推進、観光振興、産業振興などの活発化と地域振興に貢献できた。
<p>事業の有効性</p> <p>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である</p> <p><input type="checkbox"/> 2. やや有効である</p> <p><input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 有効でない</p>	学校教育や公民館事業による現地体験学習の実施、ジオパークを切り口とし地域資源を活用した「地域おこし」に取り組む地域等、市民活動が活発化してきており、ジオパークによる地域振興の機運が徐々に高まりつつある。
<p>資源投入の効率性</p> <p>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である</p> <p><input type="checkbox"/> 2. やや効率的である</p> <p><input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない</p>	3府県3市3町で構成する山陰海岸ジオパーク推進協議会と連携し、チラシ・看板類の作成、ロゴマーク商品造成、ジオツーリズムの開発、普及啓発イベント等の各種事業を行っている。
<p>サービスの公平性</p> <p>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 公平である</p> <p><input type="checkbox"/> 2. やや公平である</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 公平ではない</p>	山陰海岸ジオパークのエリアは本市域全体ではなく、一部にエリア外(エリア外地域:佐治町、用瀬町、河原町の一部)がある。山陰海岸ジオパークのエリア外であっても、ジオパークの捉え方による地域資源の魅力アップを図るための取組みが必要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 改善継続</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 現状維持</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充</p> <p><input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加</p> <p><input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善</p> <p><input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化</p> <p><input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合</p>	<p><input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少</p> <p><input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止</p> <p><input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了</p>
	<p>担当課長の評価コメント</p>	<p>山陰海岸ジオパークを活用した経済効果を高めるための投資環境や、周辺地域での認知度、ガイド等の受入れ態勢が満足ではないと判断している。今後、JGNの再審査に向けた環境整備(看板設置やジオサイト保全、外国語パンフレットの作成)等に取り組み、ジオツーリズムの普及推進を進めたい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	002308	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	砂像制作事業	所属名	経済観光部	鳥取砂丘・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	砂像製作事業費		予算事業コード	01-06-01-03-01-11	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	世界で唯一の砂像を専門に展示する「砂の美術館」を開催し、本市における観光客の誘致に努めることで、本市への観光入込客の増加と地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	展示テーマに沿った砂像制作・展示及びイベントの実施など集客に向けた各種取り組みを継続する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・砂の美術館第5期展示イベント開催 ・砂像制作、展示	平成24年度 ・砂の美術館第5期展示開催 ・砂像制作、展示	平成25年度 ・砂の美術館第6期展示開催 ・砂像制作、展示	平成26年度 ・砂の美術館第7期展示開催 ・砂像制作、展示	平成27年度 ・砂の美術館第8期展示開催 ・砂像制作、展示	
	年度別実績	・第5期展示PR用砂像の制作・展示及びイベントの開催 ・第5期展示用砂像の制作(16作品)	・砂の美術館第5期展示のPRイベント開催及び各種環境整備 ・第6期展示砂像の制作(19作品)	・砂の美術館第6期展示のPRイベント開催及び各種環境整備 ・第7期展示砂像の制作(21作品)	・砂の美術館第7期展示のPRイベント開催及び各種環境整備 ・第8期展示砂像の制作(23作品)	・砂の美術館第8期展示のPRイベント開催及び各種環境整備 ・第9期展示砂像の制作(24作品) ・スターウォーズPR砂像制作	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	108,869	113,190	137,392	187,005	139,528	
	直接経費 A	103,621	107,992	127,921	168,200	128,492	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	8,261	107,992	115,121	168,200	128,492
一般財源	95,360	0	12,800	0	0		
人件費 B	5,248	5,198	9,471	18,805	11,036		
職員数の内訳	正規職員	0.70	0.70	1.30	2.50	1.50	
	嘱託職員	0.00	1.00	1.00	1.00	2.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	砂の美術館来場者	千人	目標	0	500	550	600	500
		(指標の説明) 砂の美術館来場者数	実績	0	527	555	464	479	
	2			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
	3			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 : 当初予算・P139 (経065)</p> <p>【事業の概要】 平成18年度に鳥取砂丘情報館「サンドパルとっとり」隣接地に砂像7体を制作し「砂の美術館第1期展示」を開催。平成23年度に世界初となる全天候型の砂像展示施設の整備を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">＜砂の美術館開催実績＞</td> <td>作品テーマ</td> <td>来場者数</td> <td>開催日数</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>第5期展示</td> <td>砂で世界旅行・イギリス</td> <td>526,768人</td> <td>268日</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>第6期展示</td> <td>砂で世界旅行・東南アジア編</td> <td>555,355人</td> <td>261日</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>第7期展示</td> <td>砂で世界旅行・ロシア編</td> <td>464,377人</td> <td>261日</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>第8期展示</td> <td>砂で世界旅行・ドイツ編</td> <td>479,117人</td> <td>261日</td> </tr> </table> <p>第9期展示開催に向けた砂像の制作を実施する。</p> <p>【事業の成果】 ・砂の美術館第9期展示開催準備(砂像制作・展示準備)</p> <p>【今後の課題・方向性】 砂像制作事業は平成28年度より砂像製作、集客イベント等が指定管理業務の一環として整理されることとなった。県外客の滞在型観光の促進に努めて地域経済の活性化や市民の更なる来場促進を図るため、指定管理者と連携しつつ砂像制作事業に取り組んでいきたい。</p>	＜砂の美術館開催実績＞		作品テーマ	来場者数	開催日数	平成24年度	第5期展示	砂で世界旅行・イギリス	526,768人	268日	平成25年度	第6期展示	砂で世界旅行・東南アジア編	555,355人	261日	平成26年度	第7期展示	砂で世界旅行・ロシア編	464,377人	261日	平成27年度	第8期展示	砂で世界旅行・ドイツ編	479,117人	261日
	＜砂の美術館開催実績＞		作品テーマ	来場者数	開催日数																					
平成24年度	第5期展示	砂で世界旅行・イギリス	526,768人	268日																						
平成25年度	第6期展示	砂で世界旅行・東南アジア編	555,355人	261日																						
平成26年度	第7期展示	砂で世界旅行・ロシア編	464,377人	261日																						
平成27年度	第8期展示	砂で世界旅行・ドイツ編	479,117人	261日																						

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	砂の美術館来場者		105%	101%	77%	96%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	第8期展示期間中、119億3千万円の経済波及効果をもたらすなど地域経済の活性化や滞在型観光の充実に大きく貢献することができた。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	本市を代表する観光地である鳥取砂丘に位置し、滞在型観光を推進する拠点施設としての評価も高く、他に類を見ないオンリーワンの美術館として位置づけられている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	日本を代表するプロ砂像彫刻家である茶園勝彦氏を総合プロデューサーに委嘱し、砂像の制作・展示を行っており、事業経費と比較して、大変高い経済効果が得られている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	他の公共施設の事例や砂の美術館来場者アンケート等をもとに観覧料を定めており、観覧料以上のサービスを供与している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	世界初の砂像展示専門の美術館という唯一無二の特性を最大限に活かし、世界トップレベルの砂像彫刻家により制作される「砂像」の魅力を最大限に発信し、「砂像のまち鳥取市」の積極的な推進を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002297	重点事業区分	リープロ4	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民運動推進支援事業		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	昭和61年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	鳥取市市民運動推進協議会補助金			予算事業コード	01-02-01-11-14-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市市民運動推進協議会
意図 (どのような状態にするために)	わかとり国体を契機に盛り上がった市民運動の精神を絶やすことのないよう、市民総ぐるみの運動を推進
手段 (どうするのか)	市民総ぐるみで運動を推進し、健康で明るく住みよいまちづくりを進めている本協議会に対し支援

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	鳥取砂丘一斉清掃参加者数 7,600人	鳥取砂丘一斉清掃参加者数 7,500人	鳥取砂丘一斉清掃参加者数 7,200人	鳥取砂丘一斉清掃参加者数 8,150人	鳥取砂丘一斉清掃参加者数 8,200人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	12,859	10,181	9,119	9,408	9,591	
	直接経費 A	8,361	5,725	4,748	4,895	5,177	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	1,300	1,380	1,833	1,225
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	8,361	4,425	3,368	3,062	3,952
人件費 B	4,498	4,456	4,371	4,513	4,414		
職員数の内訳	正規職員	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		鳥取砂丘一斉清掃参加者数	人	目標	7200	7400	7600	7600	7600	
			実績	7600	7500	7200	8150	8200		
		(指標の説明) 市民活動の広がりを示す指数								
	2	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		狐川を美しくする会清掃参加者数		目標	0	0	0	1000	1000	
			実績	0	0	0	1227	1329		
		(指標の説明) 市民活動の広がりを示す指数								
	3	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		湖山池を守る会清掃参加者数		目標	0	0	0	1000	1000	
			実績	0	0	0	1001	1507		
		(指標の説明) 市民活動の広がりを示す指数								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と運動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市民活動係 0857-20-3182</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 健康で明るく住みよいまちづくりをめざし市民総ぐるみで運動を推進する。 美化運動団体へ助成することにより、清掃参加者数の増加につなげる。</p> <p>【事業の成果】 (主な事業実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂丘一斉清掃参加者数 H25：7,200人 H26：8,150人 H27：8,200人 ・狐川を守る会清掃参加者数 H26：1,227人 H27：1,329人 ・湖山池を守る会清掃参加者数 H26：1,001人 H27：1,507人 <p>【今後の課題・方向性】 あいさつワッペン配布など費用対効果が低いと思われる事業の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取砂丘一斉清掃参加者数	106%	101%	95%	107%	108%
	2	狐川を美しくする会清掃参加者数				123%	123%
	3	湖山池を守る会清掃参加者数				100%	151%

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民総ぐるみの運動である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	時代に見合った事業となるよう見直していく。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	時代に見合った事業となるよう見直していく。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は全市民である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	あいさつワッペン配布など費用対効果が低いと思われる事業の見直しを行っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002344	重点事業区分	リープロ4	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘新発見伝事業(公募イベント)		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	鳥取砂丘新発見伝事業負担金			予算事業コード	01-06-01-03-06-15

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘で民間主導のイベントを県・市・民間事業者が一体となり実施することで、地域経済の活性化並びに砂丘の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取砂丘の新しい魅力を県内外に情報発信し、観光や文化面で地域の活性化につながるイベントの主催者に対し、補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・鳥取砂丘イリュージョンほか	平成24年度 ・鳥取砂丘イリュージョンほか	平成25年度 ・鳥取砂丘イリュージョンほか	平成26年度 公募イベント	平成27年度 公募イベント	
	年度別実績	・鳥取砂丘イリュージョンほか、計9事業	・鳥取砂丘イリュージョンほか、計10事業	・鳥取砂丘イリュージョンほか、計11事業	・鳥取大砂丘第10回全日本サンドボード選手権大会ほか、計8事業	・鳥取大砂丘第11回全日本サンドボード選手権大会ほか、計9事業	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	18,360	15,812	11,467	3,238	6,791	
	直接経費 A	14,611	12,099	10,738	2,486	6,055	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	2,486	6,055
		一般財源	14,611	12,099	10,738	0	0
人件費 B	3,749	3,713	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	イベント参加人数	千人	目標	100	110	100	100	100
				実績	90	78	114	1	2
	(指標の説明) 砂丘を活用したイベント参加人数								
	2	公募イベント実施数	件	目標	10	10	10	10	10
				実績	9	10	11	8	9
	(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P140（経067）</p> <p>【事業の概要】 鳥取砂丘再生会議活用部会が実施する「鳥取砂丘新発見伝事業」が鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を公募・審査し、イベント開催を支援することにより、県・市及び民間が一体となって砂丘観光の活性化を図るもの。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度において、「サンドボード選手権大会」のほか、「鳥取砂丘ALLSTARZ駅伝」「コスプレフェスタ@砂丘」など合計9イベントが開催された。</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取砂丘の景観や自然を活かした魅力的なイベントへ支援できるよう、幅広く鳥取砂丘新発見伝という制度そのものの情報発信を行う必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	イベント参加人数	90%	71%	114%	1%	2%
	2	公募イベント実施数	90%	90%	110%	80%	80%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取砂丘の魅力を広く伝えるため、民間が主体となって行うイベントを支援するものであり、目的として妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	継続的に実施されているイベントもあり、どのイベントに支援をするべきかは、実行委員会において慎重に審査する必要がある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	県や市の行政がイベントを実施するのではなく、民間事業者に対して支援を行うものであり、効率的であると考え。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	イベント事業に係る経費の一部を実施者負担とするとともに、広くイベント公募をしており、適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取砂丘の景観や自然を活用した魅力的で幅広いイベントに対し支援できるよう、「鳥取砂丘新発見伝」の情報発信を県並びに市で行う必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	003020	重点事業区分	リープロ4	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘新発見伝事業(鳥取砂丘イリュージョン)		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
	施策	5201	ビジットとつとりの展開			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	鳥取砂丘イリュージョン開催補助金			予算事業コード	01-06-01-03-08-18

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘で民間主導のイベントを県・市・民間事業者が一体となり実施することで、地域経済の活性化並びに観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取砂丘の新しい魅力を県内外に情報発信し、観光や文化面で地域の活性化につながるイベントの主催者に対して、補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績				・鳥取砂丘イリュージョン	・鳥取砂丘イリュージョン	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	5,749	5,736	
	直接経費 A	0	0	0	4,997	5,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	4,997	5,000
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		イベント参加人数	千人	目標	0	0	0	80	80
			実績	0	0	0	68	80	
		(指標の説明) 砂丘を活用したイベント参加人数							
	2		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算別事業概要目次：当初予算・P141（経070）</p> <p>【事業の概要】 平成25年度までは、鳥取砂丘イリュージョンへの開催支援は、鳥取砂丘の新たな魅力を創出するためのイベント開催を公募・審査のうえ支援する、鳥取砂丘再生会議活用部会が実施する「鳥取砂丘新発見伝事業」を通じて行ってきた。鳥取砂丘イリュージョンは、冬の主要な観光資源であり継続開催されることが望ましく、毎年審査のうえ補助の有無が決定される「鳥取砂丘新発見伝事業」の枠組みの中で支援することは適切ではないとの考えから、単独の補助金として開催支援を行うこととした。現在、鳥取青年会議所が事業主体となり実行委員会を組織し、冬の鳥取砂丘の観光振興と地域経済の活性化に取り組んでいたが平成27年度開催をもってイベント事業からの撤退を表明した。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 68千人 平成27年度 80千人</p> <p>【今後の課題・方向性】 冬の鳥取砂丘を代表する観光資源として確立されており、かつ来場者の満足度も高い。新たな実行委員会の受け皿を模索しつつ、イベントの継続を図りたい。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	イベント参加人数				85%	100%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民のニーズが高く、冬の鳥取砂丘観光に貢献しているイベントである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	民間の自由な発想のもとイベントが企画されるため、事業のマンネリ化を防ぎ、地域経済への波及効果が高い。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	県市が連携し補助金を支出している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	補助金対象が鳥取砂丘イリュージョン実行委員会(鳥取青年会議所)であるが、団体の会員は様々な事業者で構成されており、対象として適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	冬の砂丘の主要な観光資源として継続開催が望まれるイベントであり、地元の事業者や観光団体はもとより経済団体等からの継続を要望する声も多い。実施団体となる新たな受け皿を模索しつつ、イベントが継続できるよう県と連携して取り組みたい。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002373	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘魅力向上推進事業		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	自然公園法、日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	砂丘管理事業費			予算事業コード	01-06-01-03-08-01
			ボランティア除草参加人数			
			5,893人			
			5,000人			

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	多くの観光客が来訪する鳥取砂丘として、受入環境を整備することで、来訪客に対するおもてなしの向上を目指す。また鳥取市民の鳥取砂丘への誇りの醸成を促す。
手段 (どうするのか)	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。ゴールデンウィーク時における砂丘周辺の渋滞対策。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	・鳥取砂丘周辺の渋滞対策 ・海岸漂着ゴミの収集処分 ・市営砂丘駐車場の維持修繕	・砂丘周辺の景観保全、清掃、ゴミ処理 ・市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設の負担金、借上、維持修繕 ・鳥取砂丘周辺の渋滞対策	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。GW時における砂丘周辺の渋滞対策。	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。GW時における砂丘周辺の渋滞対策。	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。GW時における砂丘周辺の渋滞対策。	
	年度別実績		・砂丘周辺の景観保全、清掃、ゴミ処理 ・市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設の負担金、借上、維持修繕 ・鳥取砂丘周辺の渋滞対策	・砂丘周辺の景観保全、清掃、ゴミ処理 ・市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設の負担金、借上、維持修繕 ・鳥取砂丘周辺の渋滞対策	・砂丘周辺の景観保全、清掃、ゴミ処理 ・市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設の負担金、借上、維持修繕 ・鳥取砂丘周辺の渋滞対策	・砂丘周辺の景観保全、清掃、ゴミ処理 ・市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設の負担金、借上、維持修繕 ・鳥取砂丘周辺の渋滞対策	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,309	33,768	23,398	32,261	39,241	
	直接経費 A	2,309	28,570	21,212	28,500	35,562	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,547	234	815	1,757	777
		地方債	0	4,700	0	0	0
		その他	102	23,636	20,397	9,791	34,785
一般財源	660	0	0	16,952	0		
人件費 B	0	5,198	2,186	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.70	0.30	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	ボランティア除草参加人数	人	目標	0	0	6000	6000	6000
		実績		0	0	4715	6673	7264	
	(指標の説明) 砂丘の草原化を食い止めるためのボランティア除草の参加人数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P141（経069）</p> <p>【事業の概要】 鳥取砂丘周辺を訪れる観光客の受入れ環境を整備し、適切に管理することを目的に、以下の事業を実施した。 1. 砂丘周辺の景観保全、清掃、ゴミ処理等 2. 市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設の負担金、借上、維持修繕 3. 鳥取砂丘周辺の渋滞対策</p> <p>【事業の成果】 1. 鳥取砂丘再生会議保全部会を通じての砂丘の除草や枯木伐採、砂丘海岸漂着ゴミの回収など、砂丘の全体的な景観保全を行った。 2. ゴールデンウィークおよびシルバーウィークにおいて砂丘周辺道路渋滞対策のため交通整理員の配置、誘導看板の設置などを行い、臨時駐車場へ車を誘導することにより、渋滞緩和を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 1. 砂丘周辺の景観保全については、景観に与える影響を最小限に止めながら、有識者等の意見を良く聴き取り、慎重に事業を実施していくことが必要である。 2. 交通網の整備等でますますの観光客増加が期待される中、入込が集中するゴールデンウィークの交通渋滞対策は、道路・交通行政関係機関、バス事業者、地元業者等と連携を密に図りながら実施する必要がある。 ※その他財源の諸収入は、鳥取砂丘駐車場土地賃借料。 その他財源の財産収入は、自然公園財団事務所土地貸付収入。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	ボランティア除草参加人数			79%	111%	121%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取砂丘の大半は鳥取市有地であり、その景観保全や観光客の受け入れ環境整備には鳥取市が積極的に関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	砂丘の景観保全については、関係団体・学識経験者がメンバーである鳥取砂丘再生会議を中心として行うのが最も有効であり、継続的に実施する必要がある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	砂丘の全体的な景観保全については、鳥取砂丘再生会議を中心として行うのが最も効率的であり、その他受け入れ環境の整備についても砂丘の関係事業者と協議して実施しているところである。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取砂丘という財産を将来に残し、かつ鳥取砂丘を訪れる観光客の受け入れ環境を整備することにより、地域に経済効果をもたらすことが明らかである。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	今後も、鳥取砂丘の良好な景観を保全し、鳥取砂丘の受け入れ環境の整備並びに適切な管理をすることにより、快適な観光ができる状態にするためにも事業を継続していく必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002340	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	しゃんしゃん祭支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	鳥取しゃんしゃん祭振興会補助金 交付要綱、しゃんしゃんウィーク開催補助金
	施策	5201	ビジットととりの展開			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	しゃんしゃん祭振興会補助金		予算事業コード	01-06-01-03-06-11	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取しゃんしゃん祭振興会
意図 (どのような状態にするために)	市民総参加の本市を代表するしゃんしゃん祭の開催を通じ、市民の連帯を深めるとともに、本市の観光・文化・産業の振興発展に努める。
手段 (どうするのか)	鳥取しゃんしゃん祭振興会に対して、祭りの開催に伴う必要な経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 H23年8月6日～15日	平成24年度 H24年8月上旬～中旬	平成25年度 H25年8月上旬～中旬	平成26年度 H26年8月上旬～中旬	平成27年度 H27年8月上旬～中旬	
	年度別実績	H23年8月6日～15日	H24年8月11日～15日	H25年8月10日～15日	H26年8月9日～15日	H27年8月2日、13日～15日	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	26,757	23,514	29,082	46,920	25,529	
	直接経費 A	23,758	20,544	26,168	39,398	18,172	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源		23,758	20,544	26,168	39,398	18,172	
人件費 B	2,999	2,970	2,914	7,522	7,357		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.40	0.40	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	1.00	0.50	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		鳥取しゃんしゃん祭観客数	千人	目標	400	450	500	500	500	
			実績	398	372	386	385	338		
	(指標の説明) 鳥取しゃんしゃん祭に訪れた観光客の数									
	2	参加連	連	目標	100	100	100	100	100	
				実績	101	95	100	100	114	
(指標の説明) 祭りに参加する連										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P134（経055）</p> <p>【事業の概要】 昭和40年に始まった鳥取しゃんしゃん祭は、鳥取の夏の一大イベントとして定着しており、毎年多くの踊り子と観客で賑わっている。今後、より一層の全国的認知度を高めていくための祭りとして活性化を図る。 (補助金交付先：鳥取しゃんしゃん祭振興会)</p> <p>【事業の成果】 鳥取しゃんしゃん祭の来場者数 平成25年度：385,900人 平成26年度：300,700人 平成27年度：337,890人</p> <p>【今後の課題・方向性】 入込客と観光消費の増加も視野に入れ、参加者がより盛り上がるよう今後も祭りの魅力と知名度を高めていく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取しゃんしゃん祭観客数	100%	83%	77%	77%	68%
	2	参加連	101%	101%	100%	100%	100%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市を代表する祭りとして定着しており、市の関与が妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	参加者数、観客数とも増加傾向にあり、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	関係団体と連携して実施されており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	広く市民、観光客を対象とするものであり、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	入込客と観光消費の増加も視野に入れ、参加者がより盛り上がるよう今後も祭りの魅力と知名度を高めていく必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002383	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光産業育成支援事業		所属名	経済観光部	観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	鳥取市観光産業育成支援事業補助金交付要綱
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	観光産業育成支援事業費			予算事業コード	01-06-01-03-29-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内で活動している観光事業者等
意図 (どのような状態にするために)	観光事業者等が本市観光産業の健全な発展基礎を確保するために行う事業を支援し、もって本市の観光産業育成及び観光振興を図ることを目的として交付する。
手段 (どうするのか)	観光事業者等が観光施設改修にかかる事業や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合、補助対象経費に対して、補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・観光事業者等が観光施設改修や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に補助	平成24年度 ・観光事業者等が観光施設改修や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に補助	平成25年度 ・観光事業者等が観光施設改修や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に補助	平成26年度 ・観光事業者等が観光施設改修や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に補助	平成27年度 ・観光事業者等が観光施設改修や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に補助	
	年度別実績	補助件数:33件	補助件数:24件	補助件数:11件	補助件数:12件	補助件数:10件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	19,765	16,462	4,440	5,737	5,882	
	直接経費 A	18,266	14,977	2,983	2,728	2,939	
	直接経費の財源内訳	国・県	280	1,413	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	17,986	13,564	2,983	2,728	2,939
人件費 B	1,499	1,485	1,457	3,009	2,943		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.40	0.40	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	単位	千人	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
					実績	2800	3100	3200	3200	3200		
	(指標の説明) 観光地における入込客											
	2	補助件数	単位	件	目標	0	0	10	10	10		
					実績	0	0	11	12	10		
	(指標の説明) 補助により支援を行なった件数											
3		目標	0	0	0	0	0					
		実績	0	0	0	0	0					
(指標の説明)												

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P138（経064）</p> <p>【事業の概要】 基幹産業として観光産業を確立するため、民間が行う下記の取り組みを支援する。 （1）観光施設整備・改修事業 （2）観光客の誘客・広報宣伝 （補助金交付先：上記を実施する観光事業者で鳥取市観光コンベンション協会の推薦を受けた者）</p> <p>【事業の成果】 補助金交付件数 平成25年度：11件 平成26年度：12件 平成27年度：10件</p> <p>【今後の課題・方向性】 民間事業者の取組支援のため、今後とも継続実施が必要である。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	102%	94%	92%	90%
	2	補助件数			110%	120%	120%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	観光事業者支援のため、市がかかわるべき内容である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	一定の効果を収めているが、今後は効果測定の方法を事前に事業者と確認して推進すべきである。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	入込客増加に向けた民間の取組支援であり、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	事業成果が広く観光客に還元されるものであり、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	民間事業者の取組支援のため、今後とも継続実施が必要である。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002300	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	観光イベント等開催支援事業(桜まつり)		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	外部委託
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	桜まつり事業委託費		予算事業コード	01-06-01-03-01-02	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民及び観光客
意図 (どのような状態にするために)	久松公園並びに袋川右岸を桜の名所としてPRするとともに、憩いの場を提供する。
手段 (どうするのか)	桜の開花の時期に合わせ、ボンボリの設置・点灯を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	ボンボリの設置・点灯 H23. 4. 5~15	ボンボリの設置・点灯 H24. 4. 5~15	ボンボリの設置・点灯 H25. 4. 1~7 H26. 3. 11~31	ボンボリの設置・店頭 H26. 4. 1~11	ボンボリの設置・点灯 H27. 4. 3~12	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,351	6,344	10,087	5,586	6,872	
	直接経費 A	5,601	5,601	9,358	4,834	6,136	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源		5,601	5,601	9,358	4,834	6,136	
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	花見客数	単位	人	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		目標	23000	23000	23000	23000	23000				
	実績	23000	23000	23000	23000	20000					
	(指標の説明) 花見に訪れる人数										
	2	目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)											
3	目標	0	0	0	0	0					
	実績	0	0	0	0	0					
(指標の説明)											

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P130（経047）</p> <p>【事業の概要】 桜の名所である鳥取城跡周辺や袋川周辺にボンボリ等の設置・点灯を行うことにより、市民に憩いの場を提供するとともに観光客の誘客を行い、もって、中心市街地の賑わいの創出を図る。 (委託先：鳥取市観光コンベンション協会)</p> <p>【事業の成果】 花見客数 平成25年度 23,000人 平成26年度 23,000人 平成27年度 31,000人</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取城跡周辺や中心市街地のにぎわい創出と観光客誘致のため、城跡周辺整備の進捗にあわせて実施方法を検討する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	花見客数	100%	100%	100%	100%	87%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	賑わい創出と観光客誘致のため市が継続して関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	観光コンベンション協会やガイドクラブと連携しており、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	観光コンベンション協会との連携により、効率的に運営されている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市民と観光客を対象としており、公平性が保たれている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	鳥取城跡周辺や中心市街地のにぎわい創出と観光客誘致のため、城跡周辺整備の進捗にあわせて実施方法を検討する必要がある。		
担当課長の評価コメント			

事務事業評価シート

事務事業コード	002346	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	観光イベント等開催支援事業(お城まつり・桜まつり)		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	ふるさと鳥取桜まつり事業補助金交付要綱、鳥取32万石お城まつり事業補助金交付要綱
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	お城まつり・桜まつり補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-17

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ふるさと鳥取桜まつり実行委員会 鳥取32万石お城まつり実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	本市を代表するふるさと鳥取桜まつり及び鳥取32万石お城祭実行委員会を支援し、観光客の誘致を図るとともに、中心市街地の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	各まつりの実行委員会を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ふるさと鳥取桜まつり、鳥取32万石お城まつり	平成24年度 ふるさと鳥取桜まつり、鳥取32万石お城まつり	平成25年度 ふるさと鳥取桜まつり、鳥取32万石お城まつり	平成26年度 ふるさと鳥取桜まつり、鳥取32万石お城まつり	平成27年度 ふるさと鳥取桜まつり、鳥取32万石お城まつり	
	年度別実績	ふるさと鳥取桜まつり(4.2、3)、鳥取32万石お城まつり(10.8、9)	ふるさと鳥取桜まつり(4.7、8)、鳥取32万石お城まつり(10.13、14)	ふるさと鳥取桜まつり(4.6、7)、鳥取32万石お城まつり(9.29)	ふるさと鳥取桜まつり(4.5、6)、鳥取32万石お城まつり(9.27、28)	ふるさと鳥取桜まつり(4/4,5)鳥取32万石お城まつり(10/18)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,580	1,485	1,457	1,504	0	
	直接経費 A	3,830	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,830	0	0	0	0		
人件費 B	750	1,485	1,457	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	観客数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			人	目標	50000	50000	50000	50000	50000
			実績	47700	50000	10500	14047	12462	
		(指標の説明) ふるさと鳥取桜まつりと鳥取32万石お城まつりの観客数の合計							
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 地域や団体などが中心となって、魅力あふれる地域の伝統文化や歴史に因んだイベントを開催している。その各種観光イベントを支援することにより、全国に観光鳥取を情報発信し、観光客の誘致を図る。 ・鳥取三十二万石お城まつり（補助金交付先：実行委員会） 鳥取城跡を会場として、市街地への誘客と鳥取城復元に向けた意識醸成も行う。 ・ふるさと鳥取桜まつり（補助金交付先：実行委員会） 本市の観光資源である袋川を会場に、魅力的なイベントを実施し観光客の誘客及び中心市街地の活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 観客動員数 (1) 鳥取三十二万石お城まつり H25：10,000人 H26：12,047人 H27：9,437人 (2) ふるさと鳥取桜まつり H25：500人 H26：2,200人 H27：3,000人</p> <p>【今後の課題・方向性】 各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者として確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。</p> <p>※平成24年度から観光イベント開催補助金事業へ統合</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	観客数	95%	100%	21%	28%	25%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域・民間主体のにぎわい創出事業への支援であり、市の関与は妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	一定の効果を上げているが、効果の測定方法を主催者との間で確認し、事業推進に活かすべき。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	民間主体事業への支援であり、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	広く市民や観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者として確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002347	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	観光イベント等開催支援事業(イベント)		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	白兔まつり、市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、吉岡温泉ホテルまつり事業補助金交付要綱
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金		予算事業コード	01-06-01-03-06-18	

2. 事業目的【PLAN】

対象(何を、誰を)	白兔まつり、市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、吉岡温泉ホテルまつり各実行委員会
意図(どのような状態にするために)	本市で、6月から8月にかけて行われる夏の時期に、効果的なイベントを開催し、観光客の誘致を図る。
手段(どうするのか)	各実行委員会を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 白兔まつり、市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、吉岡温泉ホテルまつり	平成24年度 白兔まつり、市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、吉岡温泉ホテルまつり	平成25年度 白兔まつり、市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、吉岡温泉ホテルまつり	平成26年度 ふるさと鳥取桜まつり、市民納涼花火大会、青い鳥コンサート	平成27年度 ふるさと鳥取桜まつり、市民納涼花火大会、青い鳥コンサート、鳥取三十二万石お城まつり	
	年度別実績	白兔まつり(8.1)、市民納涼花火大会(8.15)、風紋広場青い鳥コンサート(7.9~30)、吉岡温泉ホテルまつり(6.12)	白兔まつり(8.1)、市民納涼花火大会(8.15)、風紋広場青い鳥コンサート(7.7~28)、吉岡温泉ホテルまつり(6.17)	白兔まつり(8/1)市民納涼花火大会(8.15)、風紋広場青い鳥コンサート(7/27.8/3)、吉岡温泉ホテルまつり(6/16)	ふるさと鳥取桜まつり(4/5,6)、市民納涼花火大会(8/15)、青い鳥コンサート(7/26,8/2)、鳥取三十二万石お城まつり(9/27,28)	ふるさと鳥取桜まつり(4/4,5)、市民納涼花火大会(8/15)、青い鳥コンサート(7/25,8/1)、鳥取三十二万石お城まつり(10/18)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,169	7,992	6,948	7,838	7,183	
	直接経費 A	3,419	7,249	6,219	6,334	5,712	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,419	7,249	6,219	6,334	5,712		
人件費 B	750	743	729	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	観客数	単位	人	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		目標	170000	170000	170000	170000	170000			
	実績	172785	180000	135300	130000	147122				
(指標の説明) 各まつりの観客数の合計										
2		目標	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P135（経058）</p> <p>【事業の概要】 地域や団体などが中心となって、魅力あふれる地域の伝統文化や歴史に因んだイベントを開催している。その各種観光イベントを支援することにより、全国に観光鳥取を情報発信し、観光客の誘致を図る。 ・市民納涼花火大会（補助金交付先：（株）新日本海新聞社） ・鳥取三十二万石お城まつり（補助金交付先：鳥取三十二万石お城まつり実行委員会） ・ふるさと鳥取桜まつり（補助金交付先：ふるさと鳥取桜まつり実行委員会） ・青い鳥コンサート（補助金交付先：青い鳥コンサート実行委員会）</p> <p>【事業の成果】 観客動員数 市民納涼花火大会 H25：130,000人 H26：80,000人 H27：130,000人 鳥取三十二万石お城まつり H25：10,000人 H26：12,047人 H27：9,437人 ふるさと鳥取桜まつり H25：500人 H26：2,200人 H27：3,000人 青い鳥コンサート H25：500人 H26：500人 H27：4,600人</p> <p>【今後の課題・方向性】 各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者として確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	観客数	102%	106%	80%	76%	87%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域・民間主体のにぎわい創出事業への支援であり、市の関与は妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	一定の成果を上げているが、効果の測定方法を主催者との間で確認し、事業推進に活かす。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	民間主体事業への支援であり、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	広く市民や観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者として確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002345	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	いなば温泉郷協議会活動支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	いなば温泉郷協議会補助金交付要綱
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	いなば温泉郷協議会活動支援事業費補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-16

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	いなば温泉郷協議会
意図 (どのような状態にするために)	県東部地域の温泉地（鳥取温泉、吉岡温泉、浜村温泉、鹿野温泉、岩井温泉）の活性化を図り、もって県東部地域の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	いなば温泉郷協議会の活動を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	平成24年度 広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	平成25年度 広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	平成26年度 広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	平成27年度 広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	
	年度別実績	ホームページ、マスコミ等を活用したPR、魅力ある温泉地づくり事業、PRイベント実施事業	ホームページ、マスコミ等を活用したPR、魅力ある温泉地づくり事業、PRイベント実施事業	ホームページ、マスコミ等を活用したPR、魅力ある温泉地づくり事業、PRイベント実施事業	広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	広報宣伝情報発信事業、観光客滞留滞在促進事業、意識啓発技術向上事業	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,799	1,792	1,777	2,552	2,519	
	直接経費 A	1,049	1,049	1,048	1,048	1,048	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,049	1,049	1,048	1,048	1,048
人件費 B	750	743	729	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	いなば温泉郷の入湯客数	単位	人	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
					実績	158000	159000	160000	160000	160000	
		(指標の説明) いなば温泉郷各温泉地の入湯客									
	2				目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0		
				実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 鳥取、吉岡、鹿野及び浜村の各温泉の旅館組合等が共同で観光客を誘致するため組織する「いなば温泉郷協議会」の活動に要する経費を補助し、県東部地区温泉の活性化を図り観光振興を図る。 (1) 広報宣伝情報発信事業 (2) 観光客滞留滞在促進事業 (3) 意識啓発技術向上事業</p> <p>【事業の成果】 いなば温泉郷の入湯客数 平成25年度：130,084人 平成26年度：125,398人 平成27年度：129,554人</p> <p>【今後の課題・方向性】 滞在型観光の推進のため、温泉郷の魅力と知名度を向上する取り組みを継続する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	いなば温泉郷の入湯客数	84%	87%	81%	78%	81%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	滞在型観光の視点から、市の関与は妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	鳥取西道路開通を契機に、魅力と知名度を向上させる新たな手法を検討する必要がある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	観光コンベンション協会、温泉組合と連携して取り組んでおり、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の観光客を対象にしており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	滞在型観光の推進のため、温泉郷の魅力と知名度を向上する取り組みを継続する必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002366	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	吉岡温泉整備支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	吉岡温泉まちなみ整備事業補助金交付要綱
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	吉岡温泉整備事業補助金			予算事業コード	01-06-01-03-07-12

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	吉岡温泉旅館組合又は吉岡温泉町の推薦を受けた者
意図 (どのような状態にするために)	吉岡温泉の温泉街としての魅力向上を図り、観光客の更なる誘致を図る。
手段 (どうするのか)	吉岡温泉旅館組合並びに吉岡温泉町が行うまちなみ景観整備に関わる事業について支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 まちなみ整備事業、街路灯改修事業	平成24年度 まちなみ整備事業	平成25年度 まちなみ整備事業	平成26年度 まちなみ整備事業	平成27年度 まちなみ整備事業	
	年度別実績	まちなみ整備事業、街路灯改修事業	まちなみ整備事業	まちなみ整備事業	まちなみ整備事業	まちなみ整備事業	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,499	1,985	729	1,504	0	
	直接経費 A	5,000	500	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	5,000	500	0	0	0
人件費 B	1,499	1,485	729	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.10	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		吉岡温泉入湯客数	人	目標	43000	43000	43000	43000	43000
	(指標の説明)	吉岡温泉への入湯客数	実績	39867	40100	29719	28677	25912	
2		目標	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0		
3		目標	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0		

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 温泉旅館組合または町内会が温泉地としての魅力向上のため実施する修景整備事業に対して1件あたり500千円を限度として事業費の2分の1を補助する。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度：1件 平成26年度：1件 平成27年度：3件</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取西道路の開通に合わせ、本市の滞在型観光の拠点として、温泉旅館組合・町内会とともに温泉地の魅力向上と集客強化を図る必要がある。</p> <p>※平成25年度より吉岡温泉館活性化事業費に統合</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	吉岡温泉入湯客数	93%	93%	69%	67%	60%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	滞在型観光拠点として、市としても関与すべき内容である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	鳥取西道路の開通を入込増につなげられるよう、地元との連携強化が必要である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	地元との連携により事業展開しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取西道路の開通に合わせ、本市の滞在型観光の拠点として、温泉旅館組合・町内会とともに温泉地の魅力向上と集客強化を図る必要がある。 ※平成25年度より吉岡温泉館活性化事業費(事務事業コード2841)に統合	

事務事業評価シート

事務事業コード	002309	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	観光ボランティア活性化事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	鳥取市観光大学事業補助金交付要綱
	施策	5201	ビジットとつとりの展開			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	その他
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	観光ボランティア活性化事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-12

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	民間人を主体としたおもてなしに携わる事業者 観光ボランティアガイドクラブ (観光ガイド友の会ほか)
意図 (どのような状態にするために)	本市を訪れる観光客に対するおもてなしの向上を図るため、民間が主催する観光大学への支援を行い、民間事業者に勤める従業員のホスピタリティの向上を図る。
手段 (どうするのか)	観光大学の実施を支援する。 観光ボランティアガイドを養成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 観光大学事業、観光ボランティアガイド事業	平成24年度 観光大学事業、観光ボランティアガイド事業	平成25年度 観光大学事業、観光ボランティアガイド事業	平成26年度 観光大学事業、観光ボランティアガイド事業	平成27年度 観光大学事業、観光ボランティアガイド事業	
	年度別実績	・観光大学の開催 ・観光ボランティアガイド事業 ガイド件数:7500人 マイスター認定数:39人	・観光大学の開催 ・観光ボランティアガイド事業 ガイド件数:人 マイスター認定数:34人	・観光大学の開催 ・観光ボランティアガイド事業 ガイド件数:人 マイスター認定数:34人	・観光大学の開催 ・観光ボランティアガイド事業 ガイド件数:人 マイスター認定数:34人	・観光大学の開催 ・観光ボランティアガイド事業 ガイド件数:9,411人 マイスター認定数:34人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,421	3,407	3,369	3,175	3,215	
	直接経費 A	1,922	1,922	1,912	1,671	1,744	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,922	1,922	1,912	1,671	1,744	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	2800	3100	3200	3200	3200
			実績	2677	3173	3000	2938	2890	
			(指標の説明) 観光地における入込客数						
	2	指標名	単位	目標	7	7	7	7	7
		観光ガイド利用者数	千人	実績	8	8	8	8	9
		(指標の説明) 観光ガイド利用者数							
3	指標名	単位	目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P130（経048）</p> <p>【事業の概要】 本市のホスピタリティの強化とともに、おもてなしの心による観光振興を図る。 ①観光ガイドを養成して、観光客に本市の魅力をPRする。 ②観光大学を開催して、本市のホスピタリティの向上を目指す。 (委託先、補助金交付先：鳥取市観光コンベンション協会)</p> <p>【事業の成果】 (1) 観光ボランティアガイドの利用実績 平成25年度：8千人 平成26年度：8千人 平成27年度：9千人 (2) 観光マイスターの認定者数 平成25年度：25人 平成26年度：45人 平成27年度：34人</p> <p>【今後の課題・方向性】 ホスピタリティ強化・おもてなし向上のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	102%	94%	92%	90%
	2	観光ガイド利用者数	114%	114%	114%	114%	114%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取市観光コンベンション協会と連携して実施しており、市としても関与すべき事業である
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	ガイド、マイスターの増加によりホスピタリティの強化につながっている
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	観光コンベンション協会や観光事業者と協力して推進しており、効率的に運営されている
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	観光客への全市的なサービス向上を目的としており、公平性が保たれている

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める	

事務事業評価シート

事務事業コード	002343	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	ループバス運行支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	観光ループバス運行事業補助金交付要綱
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	ループバス運行支援助成費		予算事業コード	01-06-01-03-06-14	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態にするために)	本市の観光地を巡る二次交通を整備し、観光客の利便性と多くの観光客の誘致を図る。
手段 (どうするのか)	「ループ麒麟獅子バス」を運行する鳥取市観光コンベンション協会を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	ループバスの運行支援	ループバスの運行支援	ループバスの運行支援	ループバスの運行支援	ループバスの運行支援	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,382	5,766	6,972	5,642	8,357	
	直接経費 A	7,007	5,395	6,608	4,138	6,886	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,007	5,395	6,608	4,138	6,886	
人件費 B	375	371	364	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.05	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	乗車人数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			人	目標	18000	18000	18000	18000	18000
			実績	15541	22013	21207	30888	34538	
		(指標の説明) ループバスに乗車した人数							
2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P135（経057）</p> <p>【事業の概要】 「ループ麒麟獅子」は、鳥取市内観光地を巡る周遊バスとして、観光振興や観光客の利便性を図っている。本市観光の二次交通を担う本事業を実施している鳥取市観光コンベンション協会に対して支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 ループバス乗車人数 平成25年度：21,207人 平成26年度：30,888人 平成27年度：34,538人</p> <p>【今後の課題・方向性】 増加する外国人観光客の二次交通手段の一つとして、周遊タクシーと並行して利用拡大をすすめる。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	乗車人数	86%	122%	118%	172%	192%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	観光客の二次交通支援であり、市の関与が妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	利用者が増加傾向にあり、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	観光コンベンション協会、バス会社との連携により実施しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	増加する外国人観光客の二次交通手段の一つとして、周遊タクシーと並行して利用拡大をすすめる。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002315	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	誘客推進事業(宣伝推進)		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットととりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	宣伝推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-02-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県外のメディア、エージェント及び観光客等
意図 (どのような状態にするために)	本市を積極的にPRし、観光客の増加及び知名度アップを図る
手段 (どうするのか)	県外旅行会社及びマスコミ・メディアへの観光プロモーションを行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 マスコミ・イベントキ ャラバンの実施 エージェントと折衝	平成24年度 マスコミ・イベントキ ャラバンの実施 エージェントと折衝	平成25年度 マスコミ・イベントキ ャラバンの実施 エージェントと折衝	平成26年度 マスコミ・イベントキ ャラバンの実施 エージェントと折衝	平成27年度 マスコミ・イベントキ ャラバンの実施 エージェントと折衝	
	年度別実績	首都圏・関西圏をはじめ旅行会社、マスコミ・メディアへの営業による商品造成を行った。	首都圏・関西圏をはじめ旅行会社、マスコミ・メディアへの営業による商品造成を行った。	首都圏・関西圏をはじめ旅行会社、マスコミ・メディアへの営業による商品造成を行った。	首都圏・関西圏をはじめ旅行会社、マスコミ・メディアへの営業による商品造成を行った。	旅行会社への観光情報提供と商品提案 マスコミ・メディアへの観光情報提供 観光パンフレットの製作 広告看板の掲出	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,891	30,081	31,949	30,283	20,887	
	直接経費 A	2,893	24,140	26,121	22,761	13,530	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	24,140	26,121	2,500	2,657
	一般財源	2,893	0	0	20,261	10,873	
人件費 B	5,998	5,941	5,828	7,522	7,357		
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	2800	3100	3200	3200	3200
	(指標の説明) 観光地における入込客		実績	2677	3173	3000	2938	2890	
	2	砂の美術館入場者数	千人	目標	0	0	550	550	550
(指標の説明) 砂の美術館に入ってくる観光客の数		実績	0	0	555	464	479		
3		目標		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)	実績		0	0	0	0	0	

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P132（経052）</p> <p>【事業の概要】 県外旅行会社に対し、本市の魅力ある観光素材や観光ルート、イベント等を積極的に紹介し、旅行企画の提案を行い、本市を訪れる観光客の誘客を図る。また、マスコミ・メディアへの旬な観光情報を提供し、全国へ情報発信を行う。</p> <p>【事業の成果】 (1) 県外旅行会社プロモーション (2) マスコミ・メディアへの情報提供 (3) 観光パンフレット等の製作</p> <p>【今後の課題・方向性】 現在県東部・北但地域で推進している広域観光連携の取組のなかで、観光客の周遊性を高める商品造成・販売戦略と実施体制を整備し、観光入込の経済効果を高めていく必要がある。</p> <p>※その他財源の諸収入は、砂の美術館オフィシャルスポンサー料。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	102%	94%	92%	90%
	2	砂の美術館入場者数			101%	84%	84%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	県観光連盟等関係団体と連携して誘客強化を行っており、市としても取り組むべき事業である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	関係団体と連携して活動を行っており、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	関係団体と連携して効率的な活動に努めている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市全体の観光客入込強化につながる事業であり、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	現在県東部・北但地域で推進している広域観光連携の取組のなかで、観光客の周遊性を高める商品造成・販売戦略と実施体制を整備し、観光入込の経済効果を高めていく必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002295	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取市知名度アップ大作戦事業		所属名	企画推進部 秘書課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	外部委託
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取市知名度アップ大作戦事業費		予算事業コード	01-02-01-03-02-13	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	関西圏、首都圏
意図 (どのような状態にするために)	関西圏や首都圏などにおける本市の知名度や好感度をアップさせるため、各種メディアを使った広報を戦略的に展開し、観光客の招致や企業誘致、U J I ターン者の増加を図る。
手段 (どうするのか)	観光客の増加、特産品の消費拡大、企業誘致、移住定住者の増加などを図るため、関西圏や首都圏などにおける情報発信や、政策上、必要な臨時的情報の発信を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	OSAKA光のルネサンスなど、イベントへの出展(※次年度は観光コンベンション推進課へ移管) 各種メディアによる情報発信	各種メディアによる情報発信	各種メディアによる情報発信	各種メディアによる情報発信	各種メディアによる情報発信	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	35,114	21,440	21,136	56,035	36,838	
	直接経費 A	31,365	17,727	17,493	44,752	25,802	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	31,365	17,727	17,493	44,752	25,802
人件費 B	3,749	3,713	3,643	11,283	11,036		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	1.50	1.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		「砂の美術館」の認知度調査	%	目標	60	65	70	70	70	
			実績	38	52	80	72	78		
	(指標の説明) イベント出展の際の来場者アンケート									
	2	広告費換算	千円	目標	86000	86000	86000	86000	86000	
				実績	83762	89000	162700	928326	730000	
(指標の説明) 関西圏、首都圏などにおける各種メディアの報道結果に基づく広告費換算額										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広報室 0857-20-3159</p> <p>【9次総の施策体系】 5301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P161 (企027) 9月補正予算・P6 (企001)</p> <p>【事業の概要】 鳥取自動車道の開通により、所要時間が大幅に短縮された関西圏と、マスコミの本社が集まる首都圏に対して、本市の知名度を高め、観光客の増加、移住定住の推進、企業誘致等を図るための戦略的広報を展開した。 平成26年度から取り組んでいる「すごい！鳥取市」キャンペーンにより、本市が“魅力ある住みやすい街”との認識を全国に浸透させ、シティセールスの強化を図った。</p> <p>【事業の成果】 「すごい！鳥取市」キャンペーンの2年目として、「すごい！鳥取市」を実感・体感してもらうための仕組みづくりを行い、本市が“魅力ある住みやすい街”であるという認識を地元の方や全国に浸透させるための情報発信を積極的に展開した。 主な取り組みとして、高校生、大学生と巡る「すごい！鳥取市」撮影会の開催、「すごい！鳥取市」公式フォトガイドブックの制作・出版、都内でのフォトガイドブック出版記念イベント、鳥商デパートでの「すごい！鳥取市」作品展の開催を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スペシャルサイトアクセス数…5,2万件 2 広告費換算総額…7.3億円 3 メディア露出件数…107件 <p>【今後の課題・方向性】 平成26年より展開してきた「すごい！鳥取市」キャンペーンをさらに発展させ、本市のシティセールスを加速させるため、ブランディングやプロモーションなどの専門家による鳥取市シティセールス戦略推進会議により、中長期的な本市のブランド化に資する施策の検討、提案を行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	「砂の美術館」の認知度調査	63%	80%	114%	103%	111%
	2	広告費換算	97%	97%	189%	1079%	1079%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	観光誘客、企業誘致、移住定住の推進などに効果的である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	個別事業をまとめてPRすることで相乗効果を得ている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	前年度にプロポーザルで選考され、費用対効果の高い実績を残した業者による提案であり、成果も残している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象者を限定することなく、公平に実施している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成26年より展開してきた「すごい！鳥取市」キャンペーンをさらに発展させ、本市のシティセールスを加速させるため、ブランディングやプロモーションなどの専門家による鳥取市シティセールス戦略推進会議により、中長期的な本市のブランド化に資する施策の検討、提案を行っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002323	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光情報等調査発信事業(発信ツール)		所属名	経済観光部	観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	デジタルととつりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光情報発信ツール整備事業		予算事業コード	01-06-01-03-02-21	
		ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に流入する観光客
意図 (どのような状態にするために)	本市の観光情報や基礎データの収集・把握・分析を行い、今後の観光施策に活かすとともに、観光情報発信ツールなどを作成し、本市の知名度を向上させる。
手段 (どうするのか)	観光白書の作成や本市の観光情報を盛り込んだノベルティグッズを作成し、あらゆる機会を通じ、本市の情報を発信する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	平成24年度 ・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	平成25年度 ・観光白書の発行	平成26年度 ・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	平成27年度 ・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	
	年度別実績	・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	・観光白書の発行	・観光白書の発行 ・観光ノベルティグッズの作成等	・観光ノベルティグッズの作成等	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,697	2,444	2,542	4,320	3,679	
	直接経費 A	448	216	356	559	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	448	216	356	559	0		
人件費 B	2,249	2,228	2,186	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取・いなば温泉郷観光入込客数	千人	目標	2800	3100	3200	3200	3200
	(指標の説明) 観光地における入込客		実績	2677	3173	3000	2938	2890	
2	指標名	単位	目標	2	2	2	2	2	
	ノベルティ制作数	千件	実績	2	2	2	2	2	
3	指標名	単位	目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0	

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 観光イベント等で配布するノベルティ作成</p> <p>【事業の成果】 ノベルティ作成 1種</p> <p>【今後の課題・方向性】 県東部・北但地域での広域観光連携を進めるなかで、効果的な方法を検討する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	鳥取・いなば温泉郷観光入込客数	96%	102%	94%	92%	90%
	2	ノベルティ制作数	100%	100%	100%	100%	100%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	施策分析の基礎となるもので、市が関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	観光庁、県など関係機関とも連携しており、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	広域観光連携を推進するなかで、情報収集と分析の手法を検討する必要がある。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	広域観光連携を推進する中で、情報発信の方法を検討する必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	県東部・北但地域での広域観光連携を進めるなかで、調査と発信の方法を検討し、効果的な現状分析と戦略の策定に繋げていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002342	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	コンベンション誘致支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	鳥取市コンベンション開催補助金交付要綱
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	補助金交付
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	コンベンション誘致支援事業費		予算事業コード	01-06-01-03-06-13	
		ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市でコンベンション等の大会を催す者
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市における各種コンベンションの開催を支援することにより、本市におけるコンベンションの開催を促進し、交流人口の増大による地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	本市で大会、集会、研究会、企業コンベンション等を開催する者に対し、会場費や機材、看板制作費、会場までの交通費、郷土芸能出演にかかる経費を助成することで、本市の宿泊者数の増加を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・コンベンション等を開催した場合の経費補助	平成24年度 ・コンベンション等を開催した場合の経費補助	平成25年度 ・コンベンション等を開催した場合の経費補助	平成26年度 ・コンベンション等を開催した場合の経費補助	平成27年度 ・コンベンション等を開催した場合の経費補助	
	年度別実績	・コンベンション等を開催した場合の経費補助 開催補助件数:75件	・コンベンション等を開催した場合の経費補助 開催補助件数:71件	・コンベンション等を開催した場合の経費補助 開催補助件数:48件	・コンベンション等を開催した場合の経費補助 開催補助件数:65件	・コンベンション等を開催した場合の経費補助 開催補助件数:75件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,691	9,962	11,963	7,788	9,935	
	直接経費 A	7,192	8,477	10,506	6,284	8,464	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	7,192	8,477	10,506	6,284	8,464		
人件費 B	1,499	1,485	1,457	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	コンベンション開催件数	単位	件	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		実績	85	100	100	80	80					
	(指標の説明)	本市で開催されるコンベンションの開催件数						実績	75	71	48	65
2	目標	0	0	0	0	0						
	実績	0	0	0	0	0						
3	目標	0	0	0	0	0						
	実績	0	0	0	0	0						
(指標の説明)												

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P134（経056）</p> <p>【事業の概要】 本市で開催が決定したコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション推進と観光振興を図る。 (1) 財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、交付する。 (2) 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市内開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に間接補助をする形態とする。</p> <p>【事業の成果】 コンベンション誘致件数 平成25年度：48件 平成26年度：65件 平成27年度：75件</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の宿泊環境等を勘案しつつ、適正規模の大会をより多く受け入れられるよう、関係機関と連携して大会主催者への営業を強化する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	コンベンション開催件数	88%	71%	48%	81%	94%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	幅広い分野への効果が期待できる事業であり、市の関与が妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	県コンベンションビューロー、市観光コンベンション協会と連携して事業展開しており、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	県コンベンションビューロー、市観光コンベンション協会と連携して事業展開しており、有効である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	大会誘致を通じて幅広い層を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	本市の宿泊環境等を勘案しつつ、適正規模の大会をより多く受け入れられるよう、関係機関と連携して大会主催者への営業を強化する必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002317	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	姫路お城まつり連携事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	姫路お城まつり派遣事業費(廃止)→知名度アップイベント事業費へ			予算事業コード	01-06-01-03-02-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	姫路お城まつり参加者
意図 (どのような状態にするために)	姫路市の夏の風物詩である姫路お城まつりにしゃんしゃん傘踊りの踊り子連が参加し、本市の観光宣伝を行うとともに、鳥取しゃんしゃん祭への誘客を行う。
手段 (どうするのか)	姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊りの参加連を派遣し、本市のPRを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 しゃんしゃん傘踊りの参加連派遣	平成24年度 しゃんしゃん傘踊りの参加連派遣	平成25年度 しゃんしゃん傘踊りの参加連派遣	平成26年度 しゃんしゃん傘踊りの参加連派遣	平成27年度 しゃんしゃん傘踊りの参加連派遣	
	年度別実績	しゃんしゃん傘踊り(鳥取市観光協会連)派遣	しゃんしゃん傘踊り(鳥取市観光協会連、鈴の音大使)参加連派遣	しゃんしゃん傘踊り(鳥取市観光協会連、鈴の音大使)参加連派遣	しゃんしゃん傘踊り(鳥取市観光協会連、鈴の音大使)参加連派遣	しゃんしゃん傘踊り(鳥取市観光協会連、鈴の音大使)参加連派遣	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	939	924	737	756	736	
	直接経費 A	189	181	8	4	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	189	181	8	4	0	
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		姫路お城まつり見物客数	千人	目標	134	134	134	134	134
	(指標の説明) 姫路お城まつり見物客数		実績	212	193	205	80	455	
2				目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0
3				目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 本市の郷土芸能「しゃんしゃん傘踊り」を派遣し、本市の観光宣伝および姉妹都市姫路市との交流を深める。</p> <p>【事業の成果】 第63回姫路お城まつりにしゃんしゃん傘踊り連を派遣、観光PR活動を実施した。 観客数 H25 205千人 H26 80千人 H27 455千人</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市との連携による観光PR事業であり、今後も継続して取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	姫路お城まつり見物客数	158%	144%	153%	60%	340%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	姉妹都市交流事業の一環として相互PRを行っており、市が関与すべきである
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	宣伝効果の高い大規模イベントへの参画であり、有効である
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	観光コンベンション協会と連携して効率的に実施されている
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の観光客に訴求するものであり、公平である

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	姉妹都市と連携した観光PR事業であり、継続して取り組む。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002339	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	因幡・但馬広域観光キャンペーン事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	因幡・但馬広域観光キャンペーン実行委員会負担金		予算事業コード	01-06-01-03-06-10	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	因幡・但馬・丹後観光協議会
意図 (どのような状態にするために)	因幡・但馬・丹後エリアマップの改訂・発行や、エリア内外に向けて因幡・但馬の魅力情報を情報発信し、エリア内外への誘客を図る。
手段 (どうするのか)	因幡・但馬・丹後観光協議会へ負担金を拠出するとともに、会員として事業に参画していく。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬の魅力PR	平成24年度 ・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬の魅力PR	平成25年度 ・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬の魅力PR	平成26年度 ・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬の魅力PR	平成27年度 ・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬の魅力PR	
	年度別実績	・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けたブース出展 ・ジオサイト周遊促進事業	・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けたブース出展 ・ジオサイト周遊促進事業	・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けたブース出展 ・ジオサイト周遊促進事業	・因幡・但馬エリアマップの改訂・発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬の魅力PR	・因幡・但馬・丹後エリアマップの改訂と発行 ・エリア内外に向けた因幡・但馬・丹後の魅力PR	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	950	943	729	1,504	736	
	直接経費 A	200	200	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	200	200	0	0	0		
人件費 B	750	743	729	1,504	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取・いなば温泉郷観光入込客数	千人	目標	2800	3100	3200	3200	3200
	(指標の説明) 観光地における入込客		実績	2677	3173	3000	2938	2890	
2	指標名	単位	目標	0	0	50	50	50	
	エリアマップ発行部数	千部	実績	0	0	50	50	50	
3	指標名	単位	目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0	

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 鳥取県東部地域と兵庫県北部地域、京都府北部地域の行政及び民間が協力し、広域的な観光キャンペーン事業を実施することで、地域の観光交流と経済活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 1 広域観光マップ作成 2 広域観光情報発信 3 広域観光周遊促進</p> <p>【今後の課題・方向性】 山陰海岸ジオパークエリア内の周遊を促進するためにも、継続推進する必要がある。</p> <p>※平成26年度から各種団体負担金事業に統合</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取・いなば温泉郷観光入込客数	96%	102%	94%	92%	90%
	2	エリアマップ発行部数			100%	100%	100%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	広域自治体間の連携事業であり、構成員として市の関与は妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	各地域の民間団体と連携して実施しており、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	各構成団体の負担により事業規模を確保しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	山陰海岸ジオパークエリア内の周遊を促進するためにも、継続推進する必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002322	重点事業区分	リープロ5	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	国際観光推進事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットとつとりの展開				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	国際観光推進事業			予算事業コード	01-06-01-03-02-20

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に訪れる外国人観光客
意図 (どのような状態にするために)	東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度をアップさせ、外国人観光客の受入体制整備、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	外国人観光客誘致のための誘客宣伝活動や国際観光博覧会への出展、外国人観光客おもてなし研修会等を実施し、様々な国際観光施策の展開により、本市の観光産業を下支えする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ファムツアーの実施 ・国際観光博覧会出展 ・おもてなし研修会 ・国際チャーター便の就航(ウラジオストク市) ・国際観光客サポートセンターの運営 ・観光サインの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際観光博覧会出展 ・おもてなし研修会 ・国際チャーター便の就航(清州市) ・ファムツアー ・国際観光客サポートセンターの運営 ・観光サインの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際観光博覧会出展 ・おもてなし研修会 ・ファムツアー ・国際観光客サポートセンターの運営 ・観光サインの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際観光博覧会出展 ・おもてなし研修会 ・ファムツアー ・国際観光客サポートセンターの運営 ・観光サインの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際観光博覧会出展 ・おもてなし研修会 ・ファムツアー ・国際観光客サポートセンターの運営 ・観光サインの整備
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	31,037	43,429	43,891	44,172	42,493
直接経費の内訳	直接経費 A	23,540	36,003	36,606	40,411	38,814
	国・県	2,726	1,899	3,603	6,004	7,422
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	33,463	5,590	0	0
職員数の内訳	人件費 B	7,497	7,426	7,285	3,761	3,679
	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.50	0.50
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	鳥取市外国人述べ宿泊者数	人	目標	4940	6000	7060	8012	8100
				実績	4940	3302	7607	4899
(指標の説明) 鳥取市に入ってくる外国人の述べ宿泊者数								
2	外国人タクシー利用者数	人	目標	0	0	900	900	900
				実績	0	0	2266	1552
(指標の説明) 外国人タクシー利用者数								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227
	【9次総の施策体系】 5201
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P133 (経053) 12月補正予算・P24 (経010)
	【事業の概要】 東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度をアップさせ、外国人観光客の受入体制の整備、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済活性化を図る。 (1) 国際観光推進コーディネーターの配置 (2) 海外商談会参加、海外メディア広告 (3) 国際観光客サポートセンターの運営 (4) 海外プロモーションの展開 (5) 二次交通支援
	【事業の成果】 外国人観光客周遊1,000円タクシー実績 平成25年度：969件 平成26年度：1,559件 平成27年度：4,481件 国際観光客サポートセンター案内人数 平成25年度：3,000人 平成26年度：5,200人 平成27年度：7,087人
【今後の課題・方向性】 鳥取県と連携し、訪日数が伸びている台湾、香港、東南アジアなどのエリアからの誘客施策を強化する必要がある。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取市外国人述べ宿泊者数	100%	55%	108%	61%	98%
	2	外国人タクシー利用者数			252%	172%	172%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	全市的な受入インフラの整備であり、市が関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	入込数が増加傾向にあり、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	県、観光協会、関係団体と連携して事業展開しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の外国人観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	鳥取県と連携し、訪日数が伸びている台湾、香港、東南アジアなどのエリアからの誘客施策を強化する必要がある。		
担当課長の評価コメント			

事務事業評価シート

事務事業コード	002368	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光サイン設置事業		所属名	経済観光部	観光戦略課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	02	魅力、感動、癒しの空間でもてなす		根拠法令、 根拠計画等	なし
施策	5201	ビジットととりの展開				
目標の 目	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	観光入込客数		267万人	340万人	運営方法	直営
	コンベンション誘致数		75件	120件	会計区分	一般会計
	ボランティア除草参加人数		5,893人	5,000人		
予算	予算事業名	観光サイン設置事業費			予算事業コード	01-06-01-03-07-14

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市への観光客
意図 (どのような状態 にするために)	本市に入ってくる観光客に対し、観光施設や観光地の情報を素早く、的確に提供するため、観光サイン（案内看板等）の整備を進め、観光客の利便性を高める。
手段 (どうするのか)	観光サイン（案内看板等）の整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・観光サイン(案内看板等)の整備	平成24年度 ・観光サイン(案内看板等)の整備	平成25年度 ・観光サイン(案内看板等)の整備	平成26年度 ・観光サイン(案内看板等)の整備	平成27年度 ・観光サイン(案内看板等)の整備	
	年度別実績	・観光サイン(案内看板等)の修繕・整備	・観光サイン(案内看板等)の整備	・観光サイン(案内看板等)の整備	・観光サイン(案内看板等)の整備	・観光サイン(案内看板等)の整備	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	5,887	6,023	4,722	5,745	5,664	
	直接経費 A	2,888	3,053	1,808	1,984	1,985	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,210	597	418	600	199
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	350	0	0	0
	一般財源	1,678	2,106	1,390	1,384	1,786	
人件費 B	2,999	2,970	2,914	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.40	0.40	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	2800	3100	3200	3200	3200
	(指標の説明) 観光地における入込客		実績	2677	3173	3000	2938	2890	
2	指標名	単位	目標	0	0	129	129	129	
	観光看板の整備数	件	実績	0	0	131	129	129	
3	指標名	単位	目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 観光看板の整備数		実績	0	0	0	0	0	

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【9次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P138（経064）</p> <p>【事業の概要】 市内全域の観光案内看板及び誘導看板等の整備を行い、観光情報発信及びスムーズな観光客の誘導を行う</p> <p>【事業の成果】 （1）既存の観光看板の板面データ更新及び老朽化看板の補修 （2）主要看板への外国語表記（更新時対応） 実績額 H25 1,808千円 H26 1,984千円 H27 1,985千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 観光インフラの基本的部分であり、今後も適切な管理を行う</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	102%	94%	92%	90%
	2	観光看板の整備数			102%	100%	100%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	観光インフラの基本的部分であり、市の関与は妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	多言語表記など観光客動向を踏まえた更新に努めており、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	必要に応じ県や観光コンベンション協会と連携しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	幅広い層の観光客を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	観光インフラの基本的部分であり、今後も適切な管理を行う必要がある。		
担当課長の評価コメント			